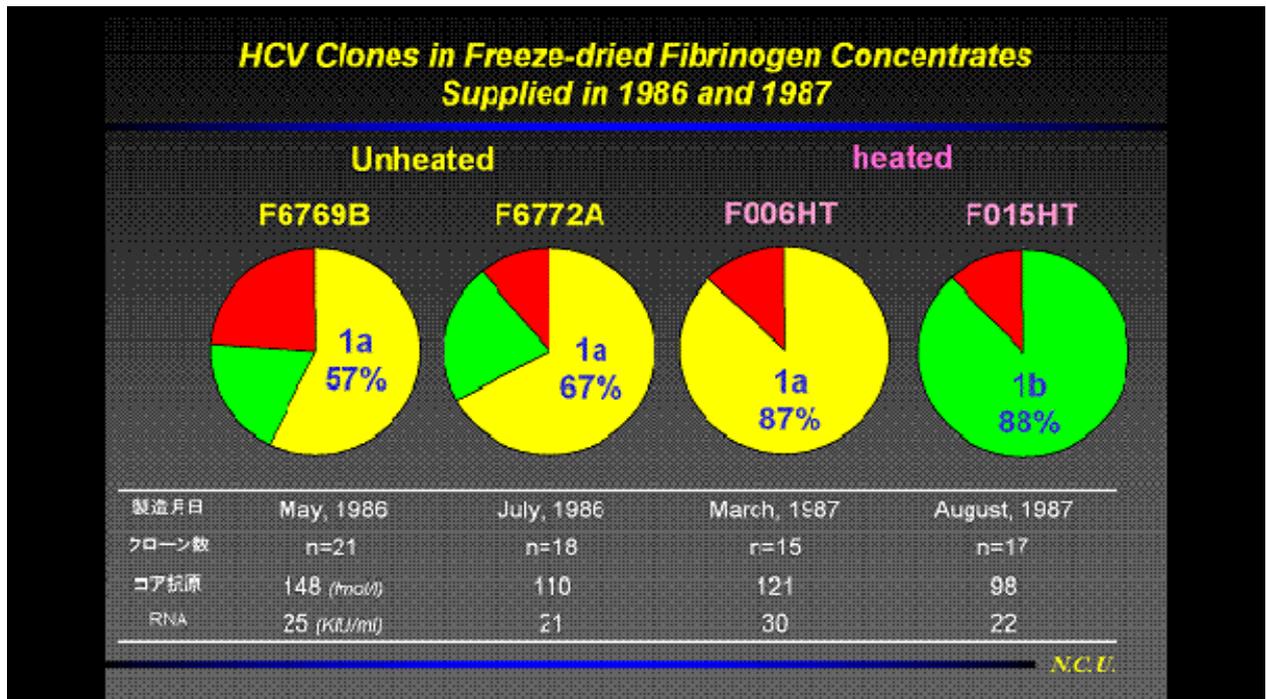


図表 4-11 4つのロット内に含まれる genotype の割合



出所) 長谷川泉、田中靖人、加藤孝宣、折戸悦朗、溝上雅史

図表 4-12 4つのロットに関する製造本数・原材料・肝炎報告例数

製造番号 <sup>8</sup>	製造年月日	出荷本数			推定使用量	原材料 <sup>9</sup> (日米)	肝炎報告例数
		サブロットA	サブロットB	合計			
6769	1986/5/10	2,294	2,304	4,598	4,109	日米	7
6772	1986/6/24	2,299	2,186	4,485	3,700	米	4
F006HT	1987/3/31	社内試験	4,512	-	4,512	日米	4
F015HT	1987/7/15	-	-	4,616	4,616	日米	4

出所) H14.5.31 三菱ウェルファーマ社報告書

H20.12.19 田辺三菱提供資料 『研究班からの質問に対する回答 (2)』

<sup>8</sup> 非加熱製剤である製造番号 6769 および 6772 は、A または B のサブロットがついていたが、同一原料由来であるため、同一ロットとしてまとめて整理している。また F006HT は治験品である。

<sup>9</sup> H20.12.19 田辺三菱提供資料 『研究班からの質問に対する回答 (2)』